やすらぎ



南都 十輪院

目次

	ご挨拶 住職 橋本昌大 ・・・・・・・・	3
>	ご報告(令和5年7月~12月)・・・・・・	4
>	行事予定 (令和6年1月~6月)・・・・ 1	. 5
>	年回早見表(令和6年基準)・・・・・・1	. 7
>	お知らせとお願い・・・・・・・・1	8

ご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、昨年も当山への多大なお支えとご 理解を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

弘法大師さまは「般若心経秘鍵」という著書に、「仏法遥かに非ず、心中にして即ち近し」という言葉を残されています。「仏の教えは遠くにあるものではありません。実は誰もが生まれながらに仏であり、それにただ気が付けばよいのです」という意味の言葉です。

では、どのようにして私たちは"それ"に気付くことが出来るのでしょうか。

昔、伊予の国を治めていた一族に、衛門三郎という欲深い男がいました。托鉢に現れたみすぼらしい身なりの僧を弘法大師と知らず、何度も追い返し、最後には托鉢の鉢をたたき割ってしまいます。その後三郎の子が皆亡くなり、夢でその僧が弘法大師であったと知ります。三郎は懺悔の気持ちから、全てを捨てて、大師に会う為、四国巡礼の旅に出ます。21回目の巡礼で病に倒れたところで大師に会うことが出来、先の非を泣いて詫びます。大師が「何か願い事はありますか?」と尋ねたところ、三郎は「来世でも同じ一族に生まれ、人の役に立ちたい」と言って息を引き取りました。大師は石に「衛門三郎」と書いて、三郎の左手に握らせました。

翌年、三郎の一族に男の子が生まれますが、その子は左手を固く握って開こうとしません。心配した父親が寺で祈祷してもらったところ、ようやくその子は手を開きました。その左手の中には、「衛門三郎」と書かれた石があったそうです。

私たちは人間であるがゆえに、何かに執着してしまいます。もしその何かを「喜んで与えた」と捉えることが出来ず、「奪われた」と感じてしまった時、憎しみの連鎖が始まります。また後悔することがあっても、救いを自分の外に求めて遠回りしてしまい、本当の救いになかなかたどり着けないということもあります。自分自身の中にある"仏性"に気付くためには、自分で自分を決定できる力を信じ、過ちを認める辛さとその先の救いが内なるものであることを自覚する必要があります。

本年も日々、懺悔と感謝のお勤めを続けさせていただき、一人でも多くの方がご 自身の内なる"仏性"を輝かせる世界を祈念させていただきます。

住職 橋本昌大

ご報告(令和5年7月~12月)

▶地蔵盆法要(7月23日)

午後6時から本堂広縁に、奉納していただいた提灯を灯し、地蔵菩薩様にご加護を願い法要を営みました。昨年もお子様やお孫様がお生まれになられたご家庭の施主様などから、4張の提灯をご奉納いただきました。数十年後もこの優しい明かりが、人が人を想う慈悲の精神の道標となりますよう、お智慧を継いでまいります。

法要で本尊様にお伝えする『表白(ひょうびゃく)』には、地蔵菩薩様のお役目 が次のように表現されています。

『忉利の付属これ重く、方便を無仏の時に廻らし、娑婆の機縁最も深く、慈悲を 五濁の世に専らにす。』

忉利天という世界にいらっしゃった地蔵菩薩様は、お釈迦様から重大なお役目を 託され、釈迦入滅から弥勒下生までの 56 億 7 千万年という長い無仏の時代に、難 しい仏の教えを相手の立場になってわかりやすく説明し、この世の人々の苦しみに 深く寄り添い、この世がどんなに乱れても慈悲を与えてくださいます。

《五濁》 「劫濁」・・・天災・疫病・戦争

「見濁」・・・誤った考え方が蔓延る

「煩悩濁」・・煩悩によって悪が蔓延する

「衆生濁」・・人間の資質の低下

「命濁」・・・衆生の寿命が短くなる



地蔵菩薩様のようなお方の存在を祈らずにはいられないこの時代において、一人 ひとりの祈りが、まるで地蔵菩薩様が現れてくださったかのような出来事を引き起 こす、大切な一因になるのではと思います。





▶ 盂蘭盆会法要・棚経(8月1日~14日)

ご自宅での棚経をお申し出頂きました檀信徒様約180軒のお宅へのお参りに 加え、生活様式等の変化により、ご自宅でのお盆のお祀りが困難な方がいらっ しゃいますことに鑑み、本堂内に精霊棚を祀り、お位牌や過去帳をお持ちいた だく形での棚経にも、やすらぎ永代供養のお施主様を含め約400組のご回向を させていただきました。

お寺の本堂での棚経は、まだ耳慣れない方も多いようで、「NHK ならナビ」 でその様子をご紹介いただきました。

NEWS WEB

新着 天気 動画 ニュース ▼

奈良 十輪院 寺の本堂で先祖供養

08月10日 19時12分



8月に入り、各家でお盆の準備が進む中、奈 良市の寺では少し珍しい形で先祖供養が行わ れています。

奈良市にある十輪院では、これまでお盆の時 期にはおよそ600軒の檀家を一軒一軒回 り、先祖供養を行ってきました。

しかし、新型コロナの影響で寺からの訪問を 辞退したいという声が多く寄せられたことか ら、3年前からは広く風通しのよい寺の本堂 を会場にした供養を取り入れています。

家からは、位はいなどを持ち寄るのみで、供 え物を置く精霊棚や野菜で作る馬などはすべ て寺で用意します。













←放送された動画と Web 掲載記事がご覧いただけます。

▶ 施餓鬼会法要(8月1日~14日)

500名を超えるお施主様から、約700本の塔婆供養のお申し込みを頂戴し、期間中、約300組のお施主様にご参拝いただきました。







施餓鬼作法は、本堂縁側に境内を向いて組んだ施餓鬼壇にて、五如来の幡を掲げ、お供えをし、餓鬼世界の無縁の精霊たちの救済を願います。言い換えれば、

『私たちとご縁の無いところでは、何の因果か、食べ物や飲み物を口にすることが出来ない環境におられる方がいらっしゃるかもしれないので、私たちはそのような方にも救いの手が差し伸べられることを願います。』

というお作法です。塔婆に水向けし、その功徳をご先祖様にもご報告しま す。施餓鬼塔婆供養をお申込みいただきましたお施主様には、当日又は郵送に て五如来の幡を授与させて頂きました。ご家庭で掲げていただけましたら、

『私の家では、ご先祖様のお迎えだけでなく、ご縁の無い精霊、お迎えされる場所の無い精霊にもおもてなしさせていただきますので、どうぞお越しください』

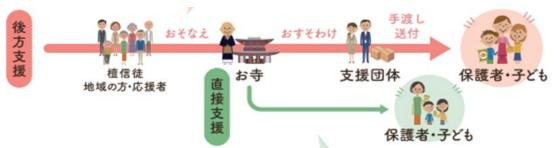
という目印になり、縁側などに別途お供えを用意する慣習がございます。







なお、塔婆供養料の一部と、お供えいただきましたお菓子や食品・飲料、日用品等は、「認定 NPO 法人おてらおやつクラブ」の仕組みを通じて、支援を必要とされるひとり親家庭に、お米等の主食と共に「お下がり」として「おすそわけ」させていただきました。





キーワード検索 Q

▼支援したい ▼おすそわけを受け取りたい

ログアウ ト

マイページTOP

団体からの声

ご家庭からの声

2023-08-19

食料に困っていて精神的にもまいっていたので お米とたくさんの備蓄品が届いて子どもの好きなお菓子まで入っていて今までで1番嬉しかったです。ありがとうございます。後少しこれで夏を乗り切れそうです。

2023-08-13

カップ麺やお米などがあり、とても助かります。有難うございます。

2023-08-13

夏休みになり子供たちの昼ごはんや軽食に食費が掛かる中、カップ麺やお米が届き助かりました。ありがとうございました。

2023-08-19

ありがとうございます! 品物受け取りました! すぐに食べられるカップ麺やお菓子など、大変助かります! 物価高騰するなか、おやつも子供に買ってあげられてなかったので、大変喜んでおりました。 また、日用品の布巾やストローなども有り難く使わせて頂きます。 感謝しかありません。 本当に助かります。 ありがとうございます。

2023-08-19

今回沢山のお供え物本当にありがとうございました!開いた瞬間本当に嬉しく 凄ーい!(○○)って、声が出たくらいです。 中の物を見てみると上の子が大好きな食べ物、下の子が大好きな食べ物がたまたま沢山入っており本当にとても嬉しかったです!!! サランラップ、ジップロックなどとても役立つ物、ストローも下の子がコップ飲みだとまだ零してしまう事が多く外出の際持ち歩く事多く、とっても綺麗なハンカチなど沢山入っており、お米も入っており本当に感謝の気持ちいっぱいで直接ありがとうございましたとお伝えしたいくらい、、、本当にありがとうございました(;;) 感謝の気持ちいっぱいで全て大切に頂きます。 私、子供達にとって本当に本当に素敵な夏休みのプレゼント沢山ありがとうございました!

2023-08-13

お米が出てきて凄く嬉しく、子供は折り紙を大変喜んでおりました! ばじむら?ジュースは見た事がない物で今から飲むのが楽しみです★ 臨月なのと寝返りも痛い状況で買い出しが困難だったので、たくさんの食品凄く助かりました!! 有難う御座います!

▶ 境内に森鴎外の歌碑が建立されました(9月14日)

明治の文豪・森鴎外が晩年、帝室博物館(現国立博物館)の総長として訪れた奈良の印象を短歌に詠んだ「奈良五十首」のうち、十輪院で詠んだ1首が歌碑として境内に建立されました。

なつかしき 十輪院は 青き鳥

子等 (こら) のたづぬる 老人 (おいびと) の庭

この歌碑は、奈良県内で長年、ボランティアガイドをされている上牧町の竹村照雄氏が寄贈してくださったものです。上部に「青き鳥」をモチーフにした彫刻が付された歌碑は、彫刻家の坂口紀代美氏が制作してくださいました。





←右から、坂口氏、武村氏

メーテルリンクの童話「青い鳥」のチルチルとミチルは、「思い出の国」で亡き祖父母に会い、「人は死んでも、みんなが心の中で思い出してくれたなら、いつでも会うことができるんだよ」と教えてもらいます。二人が夢から覚めた物語の結末で、何も変わっていない日常に幸せを見出せたように、多くの参拝者様が、当山の境内で懐かしい思い出に浸られ、門を出られた後の日常に有り難さを感じていただける道標になるのではと思っています。

朝日新聞の掲載記事をご覧いただけます。⇒



▶ やすらぎ永代供養 秋季彼岸法要 (9月23日)

春彼岸同様、午前10時~午後4時の間、ご参拝いただけましたお施主様には個別にご回向させていただきました。翌24日には、過去帳全ての御精霊名をお読み上げし、ご供養させていただきました。





▶ 中古本無料配布終了しました (5月23日~6月末)

「やすらぎ第6号」にてお知らせいたしました、 『漫画 君たちはどう生きるか』の中古本無料配布 は、映画公開までに約200冊の配布をもって終了させ ていただきました。『yomiっこ』にてご紹介いただき ました。



『yomiっこ』掲載記事をご覧いただけます⇒

住職のおすすめシーン (その2)



『もちろん、自分勝手な欲望が満たされないからといって、自分を不幸だと考えているような人もある。また、つまらない見栄にこだわって、いろいろ苦労している人もある。

しかし、こういう人たちの苦しみや不幸は、実は、自分勝手な欲望を抱いたり、 つまらない虚栄心が捨てられないということから起こっているのであって、そうい う欲望や虚栄心を捨てれば、それと同時になくなるものなんだ。

その場合にも、人間は、そんな自分勝手な欲望を抱いたり、つまらない見栄を張るべきものではないという真理が、この不幸や苦痛のうしろにひそんでいる。

(中略)

しかし、ただそれだけなら、人間の本当の人間らしさはあらわれない。

人間の本当の人間らしさを僕たちに知らせてくれるものは、同じ苦痛の中でも、 人間だけが感じる人間らしい苦痛なんだ。

(中略)

一番深く僕たちの心に突き入り、僕たちの目から一番つらい涙をしぼり出すものは、自分が取りかえしのつかない過ちを犯してしまったという意識だ。

(中略)

そうだ。自分自身そう認めることは、ほんとうにつらい。だから、たいていの人は、なんとか言い訳を考えて、自分でそう認めまいとする。

しかし、コペル君、自分が誤っていた場合にそれを男らしく認め、そのために苦 しむということは、それこそ、天地の間で、ただ人間だけができることなんだよ。

(中略)

自分の過ちを認めることはつらい。しかし過ちをつらく感じるということの中 に、人間の立派さもあるんだ。

(中略)

僕たちは、自分で自分を決定する力を持っている。だから、誤りから立ち直ることもできるのだ。』

▶ 十夜法要(11月14日)

本尊地蔵菩薩様に新米や野菜をお供えし、1年間の感謝の 意を表し、参拝者様と共に、皆様の家庭円満、家門繁栄、病 気平癒などをお祈りいたしました。

法要の後、日本昔ばなし『河童の雨乞い』を鑑賞し、河童の不満と人間の憎しみとが、お坊さんの方便によって、共に消える様子を仏教的に考察する法話会と

させていただきました。







▶ 寺子屋おやつくらぶ(毎月第1・3木曜日)

近隣の幼稚園児から小中高生を対象に、お供えのお下がりのお菓子をおやつとして提供させていただいています(午後3時から5時まで)。保護者の方の同伴も歓迎です。最近は毎回10名弱の小学生が放課後、遊びに来てくれます。

境内の砂利の中から宝探しゲームをしたり、DVD を観たり、ご寄付をいただきましたゲームで楽しい時間を過ごさせていただいています。





▶ 終活セミナー「私のエンディング」(11 月 18 日)

奈良市社会福祉協議会・北福祉センター(奈良市右京1丁目)にて、日本エンディングサポート協会の佐々木悦子様と講演及びトークセッションをさせていただきました。終活の進め方や葬儀・供養についてお話しさせていただきました。

全国の市町村に設置されている社会福祉協議会では、日常生活のお困りごとに対するサポートが受けられます。「つながり」「見守り」「支え合い」から法人後見事業や福祉サービス利用に関することまで、相談やサポートが受けられます。また、ご自身に「もしも」のことがあった時、自らの意思表示をすることが難しくなった時、ご自身の「大切な思い」をまとめておくために、「エンディングノート」が役立ちます。

奈良市(福祉政策課、各出張所、各行政センター、各地域 包括支援センターの窓口)では『わたしの未来ノート』が無 料で配布されています。今はご不安のない方でも、一見して いただけましたら、<u>頂いたご縁を整える</u>良いきっかけになる と思います。

奈良市「わたしの未来ノート」は、 こちらからダウンロードも出来ます⇒





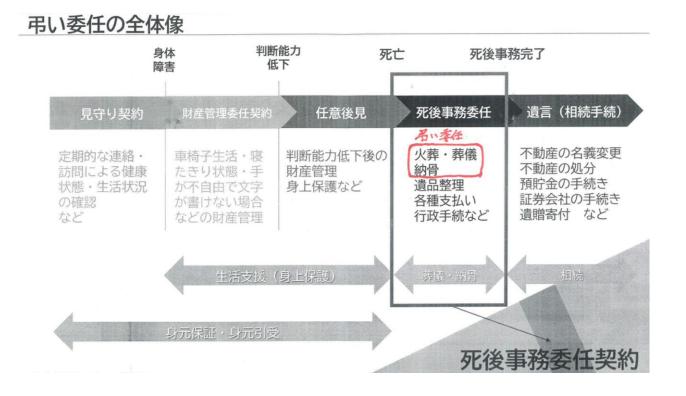
▶ 弔い委任セミナーを受講しました (10・11・12月)

近年、永代供養墓はお寺にとって必要不可欠なものとなりつつあります。ところが、生前に永代供養墓をお申込みになられた方がお亡くなりになられた際、喪主となられる方がいらっしゃらないケースも想定されます。

『弔われない不安をなくすためにお寺が出来ることは何か』

ご家族がおられない等のご事情があって、ご自身のお弔いにご不安をお抱えの方の為に、<u>葬儀・火葬・納骨などをご家族に代わってお寺が行う仕組み</u>の必要性を発信されている「日本弔い委任協会」が主催するセミナーを受講してまいりました。

今後、当山でも吊い委任(一般的には、<mark>死後事務委任</mark>と呼ばれる契約形態の一部 に該当します)のご相談をお受けできるよう、専門家等と検討する予定です。



▶第17回 十輪院障害者福祉基金 助成目録贈呈式 (12月11日)

皆様のご供養の善根・ご功徳を広く回らし向けさせていただき、宗教法人の公益 性と社会福祉の観点から、毎年、奈良県下の障害者支援施設に、物品購入や環境改 善等に係る助成を行っています。

昨年も以下の 5 施設に助成させていただきました。施設利用者様の就労支援・福祉の増進・地域との交流にお役立ていただきます。

+ /_ = □	=n + > /+	크스 /- 사나	助成対象	助成金額	
施設名称	設立主体	所在地	事業内容	(千円)	
Coco-Make葛城	(特非)木伊	葛城市	自家農園整備用	500	
COCO-IVIAKE る	(付み)ハイナ		走行型草刈り機		
あすなろの家共働作業所	(社福)あすなろ	御所市	利用者送迎用中古車両	439	
地域活動支援センター	- (特非)吉野コスモス会	大淀町	陶芸用小型電気窯	118	
のどか	(付升)ロジョクモク云				
児童発達支援事業所			医療的ケア児童外出支		
放課後等デイサービス	(株) はびりす	橿原市	援・災害対策用	230	
はびりす			ポータブルバッテリー		
もえぎ	(社福)ならやま会	奈良市	製菓用台下冷蔵庫	404	
			合計	1,691	

第17回助成内容

この助成を継続させていただく事にご理解いただける檀信徒様、毎年助成にご賛同・ご寄付くださいます東京の篤志家 W 様、募集の取り纏め事務をお引き受けくださる奈良県障害福祉課の皆様に、心より感謝申し上げます。





▶境内土塀改修工事が始まりました (3月末頃まで予定)

老朽化で倒壊の危険がありました、境内池北側と東側の土塀の改修工事が始まりました。工期中はご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。









従前の土塀を撤去後、鉄筋とブロックで基礎を強化し、仕上げは漆喰となります。強度を保ち塀の厚みを薄くすることで、隣接する興善寺様墓地の墓石と 土塀との間隔を広げます。改修後は移設した石仏を 再配置し、植栽を整備します。

当山の境内池の周りには88個の飛び石がございます。石の下には四国遍路八十八ヶ所札所寺院の境内の砂が納めてあり、「お砂踏み」を巡拝いただけます。土塀改修工事が終わりましたら、是非境内池周りの石仏等へもご参拝ください。



興福寺曼荼羅石 (奈良市指定文化財)

行事予定(令和6年1月~6月)

▶新春初護摩大祈祷(1月28日 日曜日)

当山の不動明王像は平安時代末期から鎌倉時代初期、 智証大師円珍の御作と伝わる、国の重要文化財でもあり ます。古くは国家安穏の護摩祈祷も修され、民間信仰の 中では「一願不動尊」と称されてまいりました。

憤怒の表情は深い慈悲の表れとされ、不動の心で衆生 の救済をお引き受けくださいます。

不安の多い時代であっても、不動明王さまのようなお 方の存在を願い続けられる世の中でありますよう、また 皆様お一人お一人のご祈願が成就に向かいますように、



皆様お一人お一人のご祈願が成就に向かいますように、不動明王さまのお気持 ちと一体となり、ご真言をお唱えさせていただきます。

【ご祈祷時間】:午後1時~午後4時

【申込方法】:当日の受付混雑回避のため、なるべく事前に

同封のお申込書にご記入の上、郵送又は FAX にてお申込

願います。

【ご祈祷料】:一般祈祷 2,000 円、特別祈祷 10,000 円

同封の払込取扱票でご寺納いただけます。

【お札の授与】: 当日ご参拝の方には、受付順に堂内へご案内・ご祈祷し

お札を直接授与させていただきます。

その他のお札はご祈祷後、郵送にてお届けいたします。

お受け取りいただいたお札は不動明王さまの分身として、 お近くでその存在をお感じいただければ幸甚です。お仏壇を 祀っておられるお宅では、お仏壇の中に(真言宗では不動明 王さまの横に)立てていただくのが宜しいかと思います。

※本年より、駐車場テントでの甘酒やお菓子・ジュース・お茶等のお接待を再開させていただきます。是非ご参拝ください。



▶ やすらぎ永代供養 春季彼岸法要 (3月20日 水曜)

午前10時から午後4時まで、当日受付順に個別に(混雑時は2組ずつ)ご回向させていただきます。※ご予約は承れません。

ご参拝いただけないお施主様におかれましても、彼岸期間中に過去帳全ての 御精霊名をお読み上げして、ご供養させていただきます。

▶ 花まつり (4月14日 日曜)

お釈迦様の誕生日を祝う行事です。本来は4月8日とされていますが、当山では毎年、4月第2日曜日に行っています。灌仏会(かんぶつえ)、仏生会 (ぶっしょうえ)、花会式(はなえしき)などと呼ばれることもあります。

お釈迦様の生母である摩耶夫人が、天から白象が降りてきて右わきから胎内に入る夢を見てお釈迦様を身ごもられた後、ルンビニ(現在のネパール)の花園で出産された際、9匹の龍が現れて甘露の雨を降らせたという説話に由来して、白い象の上に花御堂を飾り、誕生仏に甘茶を灌仏して祀ります。

【法要】午後1時~

法要終了後、午後4時頃まで本堂内をご自由にご参拝いただけます。





ご参拝くださったお子様向には、お供 えのお下がりのお菓子や風船をお配りし ます。その他、境内でお子様向けの各種 ゲームをご用意させていただく予定で す。大人の方にも甘茶のお接待がござい ますので、是非お参りください。



年回早見表(令和6年基準令和10年分まで)

	基準年(和曆)	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年
	基準年(西暦)	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年
没年(和暦)	没年(西曆)					
令5年亡	2023年亡	一周忌	三回忌			
令和4年亡	2022年亡	三回忌				七回忌
令和3年亡	2021年亡				七回忌	
令和2年亡	2020年亡			七回忌		
平成31·令和元年亡	2019年亡		七回忌			
平成30年亡	2018年亡	七回忌				
平成29年亡	2017年亡					
平成28年亡	2016年亡					十三回忌
平成27年亡	2015年亡				十三回忌	
平成26年亡	2014年亡			十三回忌		
平成25年亡	2013年亡		十三回忌			
平成24年亡	2012年亡	十三回忌				十七回忌
平成23年亡	2011年亡				十七回忌	
平成22年亡	2010年亡			十七回忌		
平成21年亡	2009年亡		十七回忌			
平成20年亡	2008年亡	十七回忌				
平成19年亡	2007年亡					
平成18年亡	2006年亡					二十三回忌
平成17年亡	2005年亡				二十三回忌	
平成16年亡	2004年亡			二十三回忌		
平成15年亡	2003年亡		二十三回忌			
平成14年亡	2002年亡	二十三回忌				二十七回忌
平成13年亡	2001年亡				二十七回忌	
平成12年亡	2000年亡			二十七回忌		
平成11年亡	1999年亡		二十七回忌			
平成10年亡	1998年亡	二十七回忌				
平成9年亡	1997年亡					
平成8年亡	1996年亡					三十三回忌
平成7年亡	1995年亡				三十三回忌	
平成6年亡	1994年亡			三十三回忌		
平成5年亡	1993年亡		三十三回忌			
平成4年亡	1992年亡	三十三回忌				三十七回忌
平成3年亡	1991年亡				三十七回忌	
平成2年亡	1990年亡			三十七回忌		
昭和64年•平成元亡	1989年亡		三十七回忌			
昭和63年亡	1988年亡	三十七回忌				
昭和54年亡	1979年亡					五十回忌
昭和53年亡	1978年亡				五十回忌	
昭和52年亡	1977年亡			五十回忌		
昭和51年亡	1976年亡		五十回忌			
昭和50年亡	1975年亡	五十回忌				
	-					
昭和4年亡	1929年亡					百回忌
昭和3年亡	1928年亡				百回忌	
昭和2年亡	1927年亡			百回忌		
大正15年 昭和元年亡	1926年亡		百回忌			
大正14年亡	1925年亡	百回忌	_			
,,, _		47				

お知らせとお願い

▶朝の勤行と作務体験(閉門日を除く毎朝)

どなたでもご予約なくご参拝いただけます。

8:00~8:25:作務 (境内のお掃除)

8:30~9:30:勤行と法話

※「朝カレーをいただく会」(毎月第1日曜日)は

現在休止中です。再開が決まり次第、ご案内させていただきます。









▶ みんなのお寺十輪院仏教相談センター

奈良(東向き商店街):1月6日(土)より開館させていただきます。

東京(神田神保町) :現在休館中ですが、新たな運営方針を検討中です。

方針が決まり次第、ご案内させていただきます。

▶ 閉門日(毎週月曜日と8月25日~31日)

毎週月曜日と8月最終週はスタッフ休暇、境内営繕、受戒会の為、閉門とさせていただいております。入山・墓参いただくことが出来ませんので、何卒、 ご了承願います。

- 月曜日が祝日の場合は開門し、翌火曜日を閉門とさせていただきます。
- 年末年始、彼岸、お盆の期間中は、月曜日でも開門しています。
- 閉門日でも、お葬儀、法事や月命日のお参りには伺います。

2024年 年間カレンダー 閉門日 ◯護摩祈祷 ◯ おやつくらぶ 月|火|水|木| 目 月火 水 木 金 土 金 土 月 火 木 金 土 (1)14 (15) 16 28) (28) 28) 火 水 木 ± 月 火 水|木| ± 月 火 水 木 金 日 月 金 日 金 日 土 4) (2) (18) (16) 20) (28) (28) (28) 月 火 水 木 金 ± 日 月|火|水|木| 金 ± 日 月 火 水 木 金 土 4) 5) (18) (28) October 火 水 木 水 木 火 水 木 金 Ħ 月 金 ± 月 火 金 Ħ 月 ± (3) 5) (7)(17) (21)

(28) 29

この冊子について

毎年1月と6月に冊子「やすらぎ」として、当山の近況のご報告、行事のご案内等をお届けさせていただきたく存じます。

また、現在お届けさせていただいているご住所以外にお住まいのご家族様への発送も承りますので、ご遠慮なくお申し付けください。この冊子を通して、十輪院をより身近に感じていただけるよう精進してまいります。

ご不明点等ございましたら、ご遠慮なくお問い合わせくだ さい。

今後ともご指導賜れましたら幸甚です。

南都 十輪院

〒630-8312

奈良市十輪院町 27 番地

20742-26-6635

1 0742-26-6636

Minfo@jurin-in.com

Web https://www.jurin-in.com



[Facebook]

[Twitter]

[Instagram]





